東野まちNOW!!

東野校区協働のまちづくり

協議会通信

平成 28 年 1 月 15 日発行 発行責任者 久家 弥



新年を迎え新たな決意で「まちづくり」に取り組んでいきます。

東野小学校区の「まちづくり」は、平成25年3月18日に「東野校区まちづくり委員会」を設置し、各部会・自主防災会で数々の活動を行ってまいりました。平成27年3月に小郡市が「協働のまちづくり実施計画」を策定し、平成27年度と28年度を「協働のまちづくり」の試行期と明記しました。こうした現状を踏まえ、次の一歩を踏み出すために「東野校区まちづくり委員会」から「東野校区協働のまちづくり協議会」に名称を変更し、組織と活動を発展させていきたいと思います。

昨年は、多彩な事業やイベントを開催しました。今年も様々なものを開催したいと思っております ので、奮って参加してください。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成27年度各部会・校区自主防災会で開催された主なイベント

健康•福祉部会

部会長 靏田 隆

笑って健康落語会

8月29日(土)、ひまわり館東野において祖忽家酔書(そこつやよいしょ) さんを招いて落語会を開催しました。 楽しい落語や紙きりで大いに笑い、 日頃のストレスを発散させました。



認知症について(講演会)

9月25日(金)、本間病院会議室において病院長本間五郎氏による講演会を行い、認知症の症状や家族の接し方について勉強しました。後半は病院職員による寸劇で、笑いを交えて分りやすく説明していただきました。



その他、6月20日(土)には「福祉員制度とボランティア活動について」の講演会、9月20日(日)「大牟田市認知症SOSネットワーク模擬訓練」の視察、10月29日(木)シニアグランドゴルフ大会を行いました

青少年育成部会

部会長 山川雅子

地引き網

8月7日(金)、糸島市初音旅館の海岸にて、子どもと大人が力を合わせて地引き網を体験しました。

絶好のコンティションでたくさんの魚がとれ、みんな大喜びでした。お昼ごはんは バーベキューで新鮮な海産物やお肉を味わい、子ども達はスイカ割りを行うなど楽し い一日でした。







基山登山

10月31日(土)、大原中学校校区(東野小・大原小合同)の小中学生、保護者、教職員、一般の方たちみんなで基山登山を実施しました。天候にも恵まれ、みんな元気に登山し、基山頂上では、すばらしい景色を堪能しました。昼食時には全員に豚汁が振舞われ、子ども達は草スキーを楽しみました。







なお、平成28年3月下旬には、ふるさとウォーキングを計画しています。

スポーツ・文化部会

部会長 中村芳幸

校区内ソフトボール大会

7月5日(日)、東野小学校グラウンド及び東野地域運動広場においてソフトボール大会を実施しました。 珍プレー好プレーが続出し、気持ちのいい汗を流しました。

優勝 西島Aチーム 準優勝 大保原チーム

三位 西島Bチーム

その他、11月8日(日)は小・中学生と一緒に校区内グランドゴルフ大会を開催しました。





防犯•安全部会

部会長 林田吉郎

青色パトロール防犯講習会

8月10日(月)、ひまわり館東野において、小 都警察署生活安全課係長を講師に招き、防犯講 習会を開催しました。

青色パトロール運行時の注意点や小郡市管内での交通事故・防犯状況について教示していただき大変参考となりました。

また、10月3日(土)に福岡市東区で開催されました「県民の集いふくおか(地域を守る青パト大集合)」では、小郡市の代表として部会長外3名が参加しました。





校区自主防災会

会長 森山 亨

災害図上訓練

10月4日(日)、ひまわり館東野において、小郡市役所協働推進課防災安全係職員を講師に招き、図上訓練を実施しました。

各区の避難場所の確認や危険箇所の抽出などみんなで協議し、最後には非常食のアルファ米を試食しました。平成28年2月7日(日)には2回目の図上訓練を計画しています。

また、9月13日(日)に小郡運動公園多目的広場で開催されました「第8回小郡・大刀洗地域防災訓練」では、部会長外5名が参加しました。

防災講演会

11月1日(日)、ひまわり館東野において、三 井消防署職員を講師に招き、防災対策講演会を 実施しました。

講師の方は、東日本大震災発生時に、救助隊 として派遣された方で、自然災害の恐ろしさや 日頃の備えについて分りやすく説明していた だきました。







環境•衛生部会

部会長 窪田 廣樹

クリーンヒル宝満視察

12 月 8 日 (火)、部会長外 10 名で筑紫野市にありますクリーンヒル宝満(ゴミ処理センター)を視察しました。

ゴミは焼却するのでなく溶融することで再資源化できること、その熱を利用しての発電し、余った電力を九州電力に売っていること及びリサイクル処理状況などについて、詳しく丁寧に説明をしていただき大変参考となりました。

ゴミ処理には多額の経費がかかっています。ゴミは少しでも減らし、生ゴミは今以上に水を切るなど減量・軽量化を 図る工夫を皆さんと共に考えていきたいと思います。





紙は資源です。分別して出しましょう!!

★出せるもの(月に一度の紙の日に出してください)

古紙は次の4種類です

- ① 新聞紙・チラシ ② 段ボール ③ 紙パック
- ④ 雑紙(本、雑誌、フリーペーパー、ノート、包装紙、厚紙、紙袋、お菓子の箱など)

お菓子の箱 や 封筒 や ティッシュの箱 など





※小さな紙類は、いらない紙袋や封筒に入れて出すと散らばることなく便利です。

★出せないもの(燃えるゴミの袋に入れて出しましょう)

- ① 臭いのついたもの(洗剤・石鹸・線香・タバコなどの箱)
- ② 特殊な加工がされたもの(写真、感熱紙、裏カーボン紙など)
- ③ その他(ティッシュペーパー、キッチンペーパー、紙コップ、紙皿、シュレッダーした紙など)
- ※ 詳しくはゴミ収集カレンダーをご覧ください。

重要!! 生ゴミは十分に水を切って出しましょう!

水分を減らすことで

- ☆ 軽くなりゴミ出しが簡単
- ☆ ゴミ袋代の節約
- ☆ ゴミ焼却費の節減

一日一世帯50g(卵1個分)の水切りにより

ゴミ収集車×186台分

1年間で373トン削減できます!!